

事業場が取り組む治療と就労両立支援

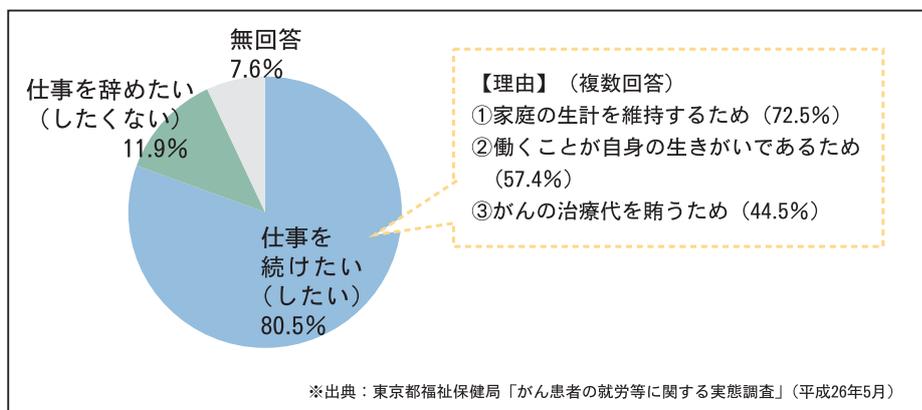
富山ろうさい病院 医療ソーシャルワーカー さと さおり 佐渡 沙織

治療と就労両立支援シリーズ第3回目として、事業場が取り組む治療と就労の両立支援についてお伝えしたいと思います。

平成28年2月に厚生労働省より『事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン』が作成されました。このガイドラインは、治療が必要な疾病を抱える労働者が、業務によって疾病を増悪させることがないように、事業場において適切な就業上の措置を行いつつ、治療に対する配慮が行われるようにするため、関係者の役割、事業場における環境整備、個別の労働者への支援の進め方を含めた、事業場における取組をまとめたものです。対象者は事業者、人事労務担当者及び産業医や保健師、看護師等の産業保健スタッフを対象にしていますが、労働者本人や、家族、医療機関の関係者などの支援に関わる方にも活用できます。

がん治療の進歩に伴い、通院でも可能な化学療法や放射線治療を行っていくことで、長く付き合っていく病気となりました。仕事をしながら通院治療を受けているがん患者にとって、仕事は「家計」や「治療費」のためだけではなく、「生きがい」でもあり、がんになっても多くの人は働きたいと思っています。

従業員ががんと宣告されたときに安易に退職を決めてしまわないように、がんに関する理解を促すとともに、誰もががんになりうるという前提で、両立支援に関する制度の導入などの職場環境を予め整備しておきましょう。ガイドラインを利用して労働者や医療機関と情報共有を行い、労働者と事業場が互いに「ワーク・ライフ・バランス」を実現できるように支援していただく必要があります。



<お問い合わせ先>

富山ろうさい病院 地域医療連携室 0765-22-1354

【生活習慣病教室のご案内】

日時	平成29年8月30日(水) 14時~15時	テーマ	『糖尿病について』
会場	富山ろうさい病院 2階 栄養相談室	2階外来受付に声を掛けてください。	
問合せ	内科外来 (0765-22-1280)		

魚津市急患センター

富山ろうさい病院、魚津市医師会、魚津市が協力して、夜間等の急病に受診できる急患センターを開設しています。

●診療時間 夜間(毎日) 午後7時~10時 ●場所 富山ろうさい病院 0765-22-1280(代表)

* 時間外通用口から入ると、すぐ左側に受付があります。

* 乳幼児・小学生の急病は新川医療圏小児急患センター(黒部市民病院 0765-54-2211)で受診してください。